

2025年11月28日

【広島県 GSHIP 清掃活動参加について】

商船三井グループは、企業理念「青い海から人々の毎日を支え、豊かな未来をひらきます」のもと、社会課題の解決に向けて積極的に企業市民活動に取り組んでいます。

2025年11月23日（日・祝）、広島市内で開催された「RiverDo!ひろしま国際SUPオープンレース」に合わせ、太田川（京橋川）下流の鶴見橋付近で清掃活動を実施しました。

当日は三連休の中日にもかかわらず、役職員11名が参加し、地域の美化と環境保全に貢献しました。

また、スタート・ゴール付近ではTV局の取材もあり、賑やかな雰囲気の中で活動を行いました。

今回の活動は、MOLグループの「Blue Action for All」キャンペーンの一環として、持続可能な社会の実現とSDGs達成に向けた取り組みです。

今後も継続して地域社会への貢献活動を推進してまいります。



※「GSHIP」とは、広島県の県民・団体・事業者・行政が相互に連携・協働しながら、2050年までに新たに瀬戸内海に流出するプラスチックごみをゼロにしようとする試み。

商船三井グループが設定した5つのサステナビリティ課題

商船三井グループでは、事業を通じて優先的に取り組むべき社会課題として特定した「サステナビリティ課題」への対応を推進することで、持続可能な社会の実現に貢献します。本件は、5つのサステナビリティ課題の中でも特に「Environment-海洋・地球環境NNN境の保全-」にあたる取り組みです。

